

パソコンいわから教室新聞

年末に向けて段々と慌ただしくなるこの時期。通年そうなのですが、やはり気をつけたいのは、迷惑メールや詐欺メールです。その時、どう対処すればよいのでしょうか。なぜ届く？

身に覚えのない「迷惑メール」や「詐欺メール」が、メールアドレスや電話番号を教えたわけでもないのに、なぜメールやSMS（電話番号宛のショートメール）で届くのでしょうか。

メールアドレスや電話番号を指定して届くわけですから、何らかの方法で知られてしまっているわけです。では、どうやって…。それは、

- ①名簿が出回っている
- ②パソコンがウィルスなどに感染した
- ③自らネット上に情報を表示している
- ④誘導されるままに安易に入力してしまった
- ⑤知られたわけではなく、適当に送られたメールがたまたま自分のアドレスだった
- ⑥登録している企業などがサイバー攻撃されたり情報漏えいが起こった

この中の①⑤⑥はこちらからは防ぎようがありませんが、それ以外は注意すればある程度防ぐことができます。②はOSのアップデートを怠らないこととウィルス対策ソフトの導入です。③はSNSなどで安易に個人情報を表示するようなどとはしない。④はメールで届いた案内に従ってしまい、情報を入力してしまう「不注意」が招くことです。メールで「アカウントの情報を確認したい」などの内容で入力ページに誘導し入力させる常套手段です。必ず送信先のメールアドレスを確認すること、正式の手続きではこのようなことは行われないうので、誘いに乗らないことです。必ず正規のページを確認してください。

このように、悪者はあの手この手で個人情報盗もうとしますので、注意しましょう。

届いてしまったら!?



詐欺メールと思われるメールが届いてしまったらどうするべきでしょうか。「無視し削除」

です。が、そのメールが詐欺なのか？をある程度判断する方策も覚えておくとい良いでしょう。

送信元のアドレス、宛先、本文の内容、それぞれに注意が必要です。

- ①差出人のアドレスを確認する。全く関係のないアドレスが表示されているなら詐欺メール。

- ②アドレスが1文字違うなど、アドレスをよく確認しましょう。

- ③宛先に自分以外のアドレスが表示されている。正しいメールなら、この手のメールを複数人宛に送付されることはありません。

- ④本文の文章に不審な言い回しがないか、またリンクも正しいものかを確認しましょう。リンクをポイント（クリックせずにマウスポインタを合わせる）するとリンク先のアドレスが表示されますので、正しいものかを確認します。

では、詐欺メールとわかるとやってはいけないことは、

- ①絶対返信しない、問い合わせしない。
 - ②添付ファイルは絶対開かない。
 - ③メール本文中にある「ここをクリック」などのリンクは開かない。
- 少し注意してみましょう。

アドレス漏れてない!?

メールアドレスが漏洩していないか？を調べることが出来ます。（100%ではありません）調査できるサイトにアドレスを入力するだけです。もし漏洩したら、そのアドレスは使わないようにするか、パスワードを変更したり、認証方法を見直したり、対策を考えましょう。

<https://monitor.firefox.com>



教室のWebページは左記アドレスから、スマホ・携帯からは、QRコードからごぞ。新聞バックナンバーもご覧いただけます。

<https://pc-iwakura.com/>



See you next month